



## M コマンド

---

この章では、M で始まる Cisco NX-OS Routing Information Protocol (RIP) コマンドについて説明します。

# maximum-paths (RIP)

Routing Information Protocol (RIP) がルーティング テーブルにインストールできる等価コスト パラレル ルートの最大数を設定するには、**maximum-paths** コマンドを使用します。**maximum-paths** コマンドを削除し、システムをデフォルトの状態に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**maximum-paths** *maximum*

**no maximum-paths**

## 構文の説明

<i>maximum</i>	RP がルーティング テーブル内にインストールできるパラレル ルートの最大数。指定できる範囲は 1 ~ 16 です。
----------------	--

## コマンド デフォルト

8 パス

## コマンド モード

ルータ アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、1 つの宛先に最大 16 の等コスト パスを許可する例を示します。

```
switch(config)# router rip Enterprise
switch(config-router)# address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# maximum-paths 16
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>address-family</b>	アドレスファミリ コンフィギュレーション モードに入ります。
<b>copy running-config startup-config</b>	コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
<b>show ip rip</b>	すべての RIP インスタンスの RIP 要約情報を表示します。